



GNSS 干渉モニタユニット

GODZILLA



特徴

- GNSS 受信環境の現場判定を行う装置
- 可搬型
キャリングケースに収納・保護されており、持ち運びや収納が容易
- GNSS 測位信号の受信状態に加え、スペクトラム測定による電波の状態を併せた判定
- シンプルな操作と判定
専門的な知識なく、簡単なタブレット端末操作によって使用可
明確な OK/NG 判定により、現場でのクイックな診断を実現
- データの記録
取得データの記録エクスポート機能
後処理による詳細な診断を依頼することが可能
- ユーザアンテナの使用
受信品質への影響が大きいアンテナはユーザが普段利用しているアンテナを利用可能
- キャリブレーション機能
各種アンテナに合わせた入力信号強度の調整が可能

機能

- 測定結果判定
- 測定項目選択
- NG 回数カウント表示
- キャリブレーション
- 停電検知
- 測定データ保存・エクスポート

概要

GNSS の利用シーン拡大とともに、測位不調時の影響が大きくなる一方、干渉を受けやすい微弱な GNSS 衛星からの電波に影響を与える原因は多数あり、調査は容易ではありません。本ユニットは GNSS 受信アンテナが置かれた現場環境が、GNSS 信号の受信に適しているかを判定する装置です。スペクトラム測定による電波の状態と、GNSS 受信機による衛星からの測位信号の受信状態を、あらかじめ設定された閾値との比較を行い、現場でクイックに判定が行えます。

専門的な知識なく、簡単なタブレット端末操作によって使用が可能です。測定したデータは一定期間、製品内に記録され、さらに詳細な分析が必要な場合には、USB メモリを利用して取り出したデータをお送りいただき、弊社が分析を行うことも可能です。(別途有償)

推奨アプリケーション

- 建機、農機など高精度測位における受信環境診断
- 測位補正データ基地局、基準局の受信環境診断
- その他、測位を利用するすべてのアプリケーションの使用事前診断および問題解決

対応帯域

L1 帯/L2 帯/L1,L2 を含む広域

内部構成



技術仕様

項目	仕様
測定項目	スペクトラム（広域/L1帯/L2帯）、GNSS受信状態（L1帯/L2帯）
測位時間	1min, 3min, 5min, 10min, 30min, 1h, 3h, 6h, 12h, 24h
機能	キャリブレーション機能/測定項目選択機能/NG回数カウント表示機能/停電検知機能 測定データ保存・エクスポート機能
電源	商用電源（電圧:AC100-240V, 周波数:50/60Hz, 消費電力:15W(充電やアンテナ給電を含まず)）
サイズ/重量	499 x 406 x 192mm（キャリングケース収納時） / 6.9kg
外部接続	電源入力：AC100V用コード 2m アンテナ端子：N型メス（直流電源供給: DC5V, 0.3A max）
動作環境条件	動作温度範囲：-10°C～+35°C（但し、結露なきこと） 防塵・防水：非対応（非動作時にキャリングケース閉ロック状態で、保護等級IP65相当）
付属品	取扱説明書（CD-R）

- 本製品は日本国内仕様です。日本国外への持ち出しや使用はできません。

画面表示サンプル



お問い合わせ

ライトハウステクノロジー・アンド・コンサルティング株式会社

〒162-0842 東京都新宿区市谷砂土原町1丁目2番地3-4

TEL: 03-6265-3155

<http://lighthousec.jp>